

農産物の放射能濃度測定結果(12月10～16日)

| 測定日 | 品目 | 露地 | 市町村 | 地区名 | 生産者名 | 核種 単位(Bq/kg) | | | | | 規制値 | | 分析機関 |
|-------|------------|----|------|-----|------|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|------|------|
| | | | | | | I-131 | Cs-134 | Cs-136 | Cs-137 | Cs合計 | I-131 | Cs合計 | |
| 12/10 | 柿チップス | 露地 | 石岡市 | 小幡 | 成田 | 非検出 | 33±5 | 非検出 | 39±7 | 72±12 | 2000 | 500 | 茨城大 |
| 12/14 | 切干大根 | 露地 | つくば市 | 荃崎 | 菊地 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | - | 2000 | 500 | 茨城大 |
| 12/14 | おふくろ大根 | 露地 | つくば市 | 荃崎 | 菊地 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | - | 2000 | 500 | 茨城大 |
| 12/14 | おふくろ大根(葉) | 露地 | つくば市 | 荃崎 | 菊地 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | - | 2000 | 500 | 茨城大 |
| 12/15 | 落花生(生、殻) | 露地 | 阿見町 | 掛馬 | 柳生 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | - | 2000 | 500 | 茨城大 |
| 12/15 | 落花生(生、中身) | 露地 | 阿見町 | 掛馬 | 柳生 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | - | 2000 | 500 | 茨城大 |
| 12/15 | 人参(紅奏、切干用) | 露地 | 阿見町 | 掛馬 | 柳生 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | - | 2000 | 500 | 茨城大 |
| 12/15 | 人参(ライム) | 露地 | 阿見町 | 掛馬 | 柳生 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | - | 2000 | 500 | 茨城大 |
| 12/15 | レタス | 露地 | つくば市 | 大形 | 柏 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | - | 2000 | 500 | 茨城大 |
| 12/16 | 山東菜 | 露地 | つくば市 | 遠見塚 | 高野 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | - | 2000 | 500 | 茨城大 |
| 12/16 | ちぢみほうれん草 | 露地 | つくば市 | 今鹿島 | 会田 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | 非検出 | - | 2000 | 500 | 茨城大 |

※測定方法 茨城大学「高純度ゲルマニウムガンマ線スペクトロメーターを使用」 検出下限0Bq/kg

上記の品目の測定を行いました。

柿チップスに関しては、12月1日の検査で39±7Bq/kg(最大で46Bq)のセシウム137が検出されましたが、セシウム134が検出されなかったため再度検査を実施しましたところ、セシウム134が33±5Bq/kg検出されました。(※これまでの測定結果からセシウム134と137が1:1～0.8:1の割合で検出されるケースが多い)したがって、「柿チップス」に関しては最大で84Bq/kgのセシウムが検出されたこととなります。

ちなみに、この「柿チップス」100gを食べた場合の影響を計算しますと、
最大で38×0.1×0.019(Cs134の換算係数)+46×0.1×0.013(Cs137の換算係数)=0.132μSVになります。

原発事故とは関係ない普通の時、食品による内部被ばくを410μSV/年受けています。
 年間の被ばく量より**0.03%**増える可能性があります。

その他の品目に関しては、すべて非検出でした。

測定協力:茨城大学 高妻孝光教授と大学院生

測定責任者:株式会社みずほ 生産研究部長 高橋広樹(090-2442-1459)

みずほの村市場
<http://mizuhonomuraichiba.com>